

令和7年度むらやま若者子育て安心イメージアップ事業（子育てふれあい体験事業）概要

○若い世代に子育てのイメージや保育の仕事に魅力を感じてもらえるよう、中学生・高校生を対象とした乳幼児や子育て中の保護者とのふれあいや、保育の仕事を経験する機会を提供
 ○引き続き、子育てへの理解を深めてもらうとともに、保育の仕事を目指す人材の育成につなげていくため、今後も体験できる施設（子育て支援拠点施設等）の拡大など関係者の理解と協力を得ながら進めていく

<事業内容>

対 象：村山管内の高校に通学する中学生・高校生 2校 5名（全て高校生）
 実施場所：村山管内の子育て支援拠点施設及び保育施設 2会場
 内 容：各施設が2～3日間のプログラムを作成し、乳幼児とのふれあいや保護者との交流、保育や子育て支援体験を提供

令和7年度子育てふれあい体験事業 実績

会場	実施施設名	定員 (人)	1日目	2日目	3日目	参加中高生 (人)
山形市	子育てランドあ〜べ	3	7月30日	8月1日	8月2日	2
	嶋こども園 子育て支援センター	4	8月5日	8月6日	-	0
	キンダー子育て支援センター	3	7月30日	7月31日	-	3
上山市	上山市総合子どもセンター めんごりあ	3	8月5日	8月6日	-	0
寒河江市	寒河江市総合子どもセンター	4	7月30日	8月6日	-	0
河北町	ひなのうち	4	8月5日	8月6日	8月7日	0
6施設		21人	6グループ			5人

<参加者の声>

【高校生】

- ・将来、子どもに関わる仕事がしたいと考えているため、参加した。実際に保護者の方の悩みや考えを聞くことができたので、参加できて良かった。今回の経験を生かして働き、社会に貢献できるようになりたい。
- ・最初は、子どもに怖がられないか、輪の中に入っていけるか不安だった。実際に体験してみると、子どもたちが話しかけてきてくれてとても嬉しかったし、緊張も解けた。改めて、子育ての大変さが分かった。

【乳幼児の保護者】

- ・中高生に子どもの可愛い面だけではなく、子育ての大変さを見てもらうことで、外で親子を見た時の理解に繋がってくれたら嬉しいと思った。
- ・なかなか高校生と関わる機会がないため、子どもにとっても良い経験になった。

